

放課後等デイサービス仁(めぐみ)

支援プログラム

作成日: 令和6年12月20日

法人(事業所)理念		人を愛し 人に愛される 人に育てほしい	
支援方針		自身の人生において、素敵な主人公となれるように支援していきます。 また、あらゆる子どもたちを孤立させたり排除されないよう地域の方々と協働し子どもたちを支えあうインクルーシブ社会の実現を目指します。	
営業時間		午前9時～午後6時 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>送迎実施の有無</td></tr></table> あり	送迎実施の有無
送迎実施の有無			
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身辺自立ができるように支援します。また、季節に応じた服装にも気をつける</li> <li>・体力向上にも努め屋外活動も取り入れます。(ボール遊び、ニュースポーツ等)</li> <li>・将来に趣味が持てるようなプログラムを用意します。(小旅行、映画・音楽・美術鑑賞、対人によるゲーム、スポーツ等)</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びを通じて適切な協調運動ができるように支援します。(簡単な動きから複雑な動きへ)(バランスや姿勢の保持)</li> <li>・感覚の特性(過敏と鈍麻)には十分に気を付け環境を整えます。</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚に関しては、創作活動(お絵描き、粘土遊び、工作、楽器遊び等)を通して触覚や聴覚及び視覚に刺激を与えていく。 ※感覚過敏の子どもには十分に配慮していく</li> <li>・行動障害の予防と適切な行動(代替え行動)に移れるように支援する。</li> </ul>	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人特有のサインや絵カード、単語カード等を用いて、自分の意志を伝えることから始め感情の表現ができるように支援していく。</li> <li>・意思の表示ができるようになると、感情の表現の方法(絵カード、サイ、言語)が段階的にできるように支援する。</li> </ul>	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の小集団のメリットを活かし、子ども同士と一緒に協力したりコミュニケーションを取る事等により、自己主張や協働性を身につけられる支援を行う</li> <li>・遊びを通じてルールを覚える。</li> </ul>	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育ての悩み相談の開設</li> <li>・障がい者の保護者との交流会を行い、障がい者の抱える問題や生きがいについて話し合い、今の子育てに活かせる活動を考える時間を作っている。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元子ども会との交流行事を企画している。</li> <li>・園庭の解放のアナウンス。</li> <li>・不登校の状態にある子ども達の支援プログラムの用意。</li> </ul>	
移行支援		高校卒業後の自立に向け、就労支援事業所やグループホームへの体験実習・見学等のプログラムを用意している。	
職員の質の向上		職員全員が研修計画を作成し、自己研鑽に励んでいる。面談において、実施状況の確認と見直しを行っている。	
主な行事等		夏祭り 先輩ママとの交流会	